

1 当該学年・学期等における探究課題 《「地域を知り、自分を知り、地域に貢献する」》

2 単元名 『郷土学習』（全10時間＝想定される実施時期：9月～11月）

3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

「地域を知り、自分を知り、地域に貢献する」

- ・井原市及びその周辺の郷土の歴史や特色について調べ、自分たちが住んでいる地域の素晴らしさを知ること、郷土の未来を想像することができる。
- ・地域の人を訪ねて、様々な話を聞くことで、井原志民力「いばら愛」「やり抜く力」「巻き込む力」を育むことができる。
- ・いろんな情報を集め、レポートや個人新聞を作成することで、郷土の素晴らしさを再認識することができる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		井原市及びその周辺の郷土の歴史や特色について調べる取組の中で、主体的に課題を決定する。	書籍やインターネット等を活用して情報を収集する。	いろいろな情報を集め、レポートやマップにまとめる。	学習した成果を、地域活性化への取組みにつなげる。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	郷土学習のテーマを決める中で、郷土についての興味関心を高める。	地域の方々の話を聞く中で井原愛を育む。	郷土井原の将来について考え、個人発表用スライドにまとめる。	自分の考えを発表することや、他の考えを聞くことで、郷土愛を育む。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>	設定した課題に対して、粘り強く調べたり、まとめたりする。	発表用スライドを作成する中で、郷土の素晴らしさについて感じたことをまとめる。	集めた情報をもとに、仲間と協力して問題を解決し、スライドを完成する。	活動を通して学んだことを、自分の言葉で表現する。
	巻き込む力 <small>(発信と協働)</small>	地域の方との交流の機会をもつ。		井原市を活性化するための活動について地域の方を巻き込んで、自分たちにできることを考える。	
仕掛け・工夫	もの	共通する6項目のテーマをもとに郷土学習のテーマを決め、その後、班で細分化し、各自で調べ学習を進めていく。	井原市及びその周辺の郷土の歴史や地域について調べる。	井原市がもつ、郷土の特色を整理する。井原の特色が強いものを選び、スライドにまとめる。	井原市の特色を紹介するスライドをテーマに分けて作成する。
	ひと	ワーク&ライフ交流会を企画する。	学習のテーマに関連した企業や商店等を訪問し、お話を伺う。	学習のテーマに関連した企業や場所を訪問しお話を伺うことで、事前に調べたことと比較する。	訪問先にお礼の手紙を書き、学習で学んだことを伝える。
	しごと（こと）		郷土の産業、環境、商業、福祉、国際交流について調べる。	郷土の歴史や特色を調べることで、未来の井原を想像し、自分たちにできることを考える。	
アウトプットの工夫		<ul style="list-style-type: none"> ・学習の成果をスライドにまとめ、クラウドに保存することで、学年全体で閲覧できるようにする。 ・学んだことを自分の言葉で表現する機会を持つ。 			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

お礼の手紙・発表用スライドの作成・・・国語、技術

6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

市役所子育て支援課、文化スポーツ課、社会福祉協議会、学習テーマに関連した企業や商店等

◆単元のねらい「地域を知り、自分を知り、地域に貢献する」

- ・井原市及びその周辺の郷土の歴史や特色について調べ、自分たちが住んでいる地域の素晴らしさを知ること、郷土の未来を想像することができる。
- ・地域の人を訪ねて、様々な話を聞くことで、井原志民力「いばら愛」「やり抜く力」「巻き込む力」を育むことができる。
- ・いろいろな情報を集め、発表用スライドを作成することで、郷土の素晴らしさを再認識し、発信ができる。

（流れ）

「井原」について調べる 流れ

9月1日（木）...2学期の予定、小学校でしたことの確認、希望調査→
テーマ・班の決定

2日（金）...班の決定、テーマの確認

5日（月）...フィールドワークの施設希望調査→集約
※各テーマの担当教員の決定

～

13日（火）...フィールドワークのアポイントメント
→教員が分担して行う。

15日（木）...調べ学習（1時間目）

※15日までに班のテーマ、自分のテーマについて調べてくる。
（ワークシート）

↓

調べてきたことをもとに質問をまとめる。

↓

まとめた質問を活動場所に持参するか、FAXする。

22日（木）...調べ学習（2時間目）

当日の確認をする。→挨拶、お礼の言葉、質問者などの
役割分担を確認する。

29日（木）...フィールドワーク（午後2時間）

10月上旬...国語の授業の中で「お礼の手紙」の書き方を学び、手紙を
書く。

10月～11月...フィールドワークまとめ（発表用スライド制作）

11月25日（木）...「井原調べ」発表会（各クラス）

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○①自分たちの住む郷土について、6つのテーマから課題を設定し、小グループを組んで調べることができた。

②課題を細かく設定することで、少人数で活動することができた。

△①限られた時間数の中で計画を立てたので、落ち着いて事前調べやまとめができづらかった。

②訪問をお願いしても「担当が多忙のため」と断られることがあった。

☆①年度初めに学校行事や教育課程を鑑みた計画を立てたい。